

 いわみざわ公園バロ園 www.iwamizawa-park.com

今月の便り

ゼラニウムの室内管理について

ゼラニウムは暖地では戸外で越冬できますが、北国では陽当たりの良い窓辺での管理になります。ゼラニウムは四季咲き性の多年草です。夏に上のほうの葉が白っぽく色が抜けることがあります。これは高温障害の症状です。室内管理になったゼラニウムの置き場所は一年を通して日当たりの良いところ、表土がよく乾いたらたっぷりと水やりしますが、冬は乾かしぎみに管理します。用土は水はけが良く腐植質に富んだ草花用培養土が向いています。元肥として緩効性化成肥料を混ぜ、さらに生育が旺盛となる早春から初夏と秋に置き肥するか、液体肥料を定期的に施します。ただし、多肥にすると、茎が柔らかく伸びすぎて、倒れやすくなるので、規定量を守って施しましょう。伸びすぎた枝をカットして挿し木にすることもできます。(たかはし)

根菜類の代表ダイコンの収穫

ダイコンは、栄養的に優れた野菜でビタミンC、カリウムや消化を助け胃腸の働きを整えるジアスターゼを含んでいます。煮物・お汁の具や漬物、サラダなど幅広い料理に使われています。なお、葉は根よりも栄養価が高く、カロテン、ビタミンC、食物繊維などが豊富です。ダイコンを育てるには、「種蒔き時に応じて品種を選ぶ」ことが大切です。春収穫用(トウが立ちにくい)、夏収穫用(暑さに強い)、秋収穫用は、晩秋にかけて収穫できると、これらの品種を考慮して作れば、かなりの期間連続的に収穫できますが、家庭菜園では最も栽培しやすい秋収穫用がおすすめです。秋ダイコンはタネまき後60～90日(品種により異なり、またその年の日照、気温によっても異なる)、夏ダイコンは50～60日で収穫期になります。収穫が遅れると根にスが入り、食味が悪くなってしまいます。見た目の収穫時期は、外側の葉から倒れだし、中心の葉が倒れだした時が収穫時期で、葉が立っているときは成長を続けている時期です。この時期に収穫すると強い辛みがあります。ダイコンの品種には、根の上部が緑になる青首種と緑にならない白首種がありますが、近年は生食にも漬物にも向く青首が主流です。形は長いもの、丸いもの、先太り、中太り、細いものなどさまざまです。辛みの強い薬味用の品種や葉を食用とする専用の品種もあり、ダイコンも楽しみ方が多様になってきています。(ながやす)

厳しい時代

洪水、干ばつ、今年も世界各地で大変な事態になっています。人間界でもコロナは治らず、ロシアがウクライナに侵攻して。日本はまだものが値上がりしているものの食べ物が無くなる事態ではないけれど、世界には、人間の食べ物どころか、干上がり植物も動物も全滅して難民になる地域も出ています。大変です！地球の歴史の中で何度も気候変動による危機を凌いで生き物は命を繋いできました。今回も知恵を使ってそうしなければなりません。干上がった土地や焼け野原の大地で、水没した土地で植物達の種は硬いからの中で発芽できる時をいつまで待たされるのかな、と、そんなことを考えつつ。来年は肥料や堆肥も値上がりするだろうから、少しずつでも堆肥作りに取り組んでみてはと提案です。世界が有害なものを出さない循環型の環境作りを真剣に考えている時代です。生き物達と協力しながら循環型の庭作りを考えてみませんか。(きのした)

オリヅルラン

オリヅルラン（折鶴蘭）は明治時代に日本に紹介された観葉植物で、日向だけでなく日陰でも育てられる耐陰性があり、丈夫で初心者にも育てやすいので昔から人気があります。細長い葉が美しい曲線を描きながら放射状に広がり、花茎を伸ばして白い花が咲きますがその花径の先端に子株を付けます。その様子が折り鶴を下げているように見えることから「オリヅルラン」という名前が付けました。子株は根が出やすいので容易に増やすことができ、また水耕栽培にも向いています。鉢植えでは根はおもいのほか太くなり多肉質で水分を多く貯蔵できるため乾燥に強く、丈夫な性質を持っています。なので水をやりすぎると根腐れをおこしてしまいます。一般的に観葉植物として育てられているオリヅルランは数種類のみですが中でもナカフオリヅルラン、ソトフオリヅルランが代表的な品種でその他にアフリカ原産のシャムオリヅルラン、葉の先がカールするボニーという品種なども流通しています。色彩館では熱帯植物温室でナカフオリヅルラン、ソトフオリヅルランの2種類が栽培されています。（いとう）

冬のナナカマド

鮮やかな紅葉が散り、真っ赤に実ったナナカマドは雪が積もるにつれ存在感が増してきました。道内では野山だけでなく公園、街路、緑地にごく普通に植えられ、親しまれている落葉性の小高木です。この他に道内に自生している仲間に、亜高山・高山性のウラジロナナカマド、タカネナナカマド、ミヤマナナカマドがあり、背丈が低く成長が緩慢なので小庭園、盆栽に利用されています。初冬には鳥たちに見向きもされなかった実は、寒さで凍結、融解を繰り返すうちに果肉や種子に含まれる苦味と有害な成分が減少することを察知し、彼らにとって冬の間の貴重な食料になっています。また、切った幹枝を乾燥させると、火持ちの良い薪炭にすることができます。さて、ナナカマドは北半球の温帯を中心に約 80 種あり、種間交雑しやすいため、園芸品種を含めると百数十種類あるとされています。次回は実際に栽培育成したことのある海外の種類などについてご紹介したいと思います。（かわはら）

【室内公園「色彩館」からのお願い】当館では植物の引き取りを一切行っておりません。あらかじめご了承くださいませ。今年に入って色彩館の前へ鉢植を置き去りにする事案（不法投棄）が多発しております。処分してしまうのが心痛いのであれば、そうならないように樹形や樹高、特性などを考え計画的かつ責任を持って購入・栽培してください。育て方で分からないことは、当館の緑の相談コーナーへお気軽にお問い合わせください。

ブドウの木の剪定は必要か

美味しいブドウの収穫には剪定は必ずしなければなりません。不要な枝を剪定（整理）して、風の通りを良くし、すべての葉に日の光が当たるようにすることにより、効率よく光合成を良くすることができるからです。さらに、バランスよく実が付くようにすることにより、美味しいブドウを実らすためです。剪定は、ブドウの葉が落ち休眠状態になった「11 月末から 2 月位までの間」です。枝を整理することで、果実のなりすぎを避けることができます。果実のなりすぎは、樹を疲れさせ、味は落ちて更に翌年の生育にも影響します。樹を疲れさせずに健康な状態を保つことが、寿命を長くすることです。枝が混みあっていると風が通りにくくなり、病害虫の発生が増えてしまいます。剪定をする翌年の春、新芽より枝が伸び花が咲いたとき芽かきをします。剪定をはじめ管理をしっかりとって、美味しい実をいただきましょう。

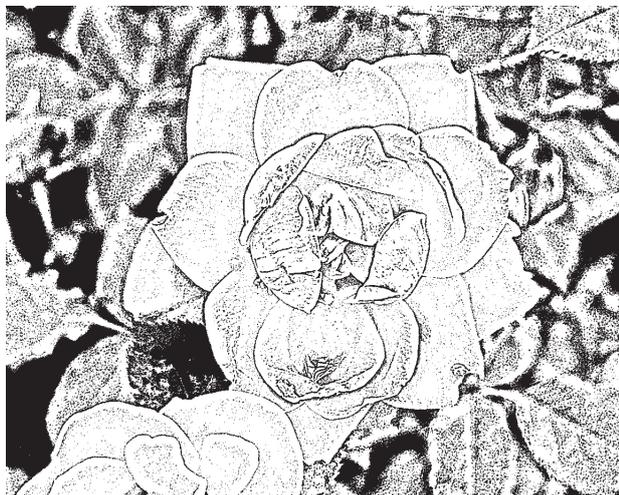
チョット
いっぶく



ひとつき ひとバラ



文：曾根 浩太
(いわみざわ公園バラ園)



第九十八回

フロリバンダローズ

ダブル ノック アウト®

Double Knock Out®

作出国：アメリカ

作出者：William J. Radler

作出年：2004年

ハーディネスゾーン：Z4

繰り返し咲き

交配：Carefree Beauty の実生 × Razzle
Dazzle の実生

雪も降り始め、冬囲いがまだのご家庭では忙しくされている頃でしょうか。これからはしばらく緑が少ない時期が続きますが、春に思いをはせ、除雪を頑張りましょう。今回は強いバラの代名詞ともいえるノックアウトのシリーズから、ダブルノックアウトを紹介いたします。

花弁の色は明るい赤のチェリーレッド。葉は深い緑色でかっこいい。中輪房咲きの八重咲品種になります。名前のダブルは八重という意味があり、シリーズの基本種のノックアウトは半八重咲きなので、花弁数が多くなっています。また、ノックアウトシリーズですので耐病性抜群です。病気をノックアウトするという由来通りですね。

樹高 120 cm、幅 100 cm程度に育つ品種です。耐病性に優れているのは前述した通りですが、ハーディネスゾーンが Z4 ということで耐寒性にも優れており、北海道にはぴったりの品種です。

剪定は割りばし程度の太さで切りますが、それよりも細い枝でも花をつかせる花付きの良さがあります。また、秋までよく繰り返し咲くので長く花を楽しむことができます。

交雑は Carefree Beauty の実生 × Razzle Dazzle の実生です。バラの交雑には名

前が付いていない品種の実生を使うことがあります。今回は両親ともに名無しの実生からの作出になります。ダブルノックアウトの八重だけどふわっとしたようなゆるい花形はケアフリービューティーと近いものがあるなと感じました。

作出者の William J. Radler さんはノックアウト、サニーノックアウト、レインボーノックアウトを作出しておりノックアウトシリーズの生みの親と言えますね。耐病性のあるシリーズを生み出してくれたのは当園にとってもとてもありがたい存在です。また、ケアフリーサンシャインも作出しており、耐病性や育てやすさといった初心者に寄り添った育種ができる人物みたいです。

当園で、ノックアウトシリーズは5品種栽培しております。色味や花形の違いはありますがどれも耐病性強く花付き良いので是非違いを堪能していただければと思います。

ダブルノックアウトは整形式花壇内の外側の長い花壇に植栽されています。花壇の手前側に長く1列になって植栽しているので開花時は遠くからみても分かるくらい目立ちます。樹高もそれほど高くないので見やすく、写真も撮りやすいです。来年もよく花が咲くと思いますので楽しみにしてください。

クリスマス オカリナコンサート

12/11日 14:00~

キーボードと津軽三味線！

○IT○B○A コンサート

“おいっこ”（キーボード）と“おぼ”（津軽三味線）による
2人組ユニットが始動！

12/18日 14:00~

場所：いわみざわ公園バラ園内 室内公園「色彩館」 大温室

入園料：

高校生以上 100円・小中学生 50円

※幼児無料 ※障がい者手帳ご提示でご本人様と付添人様1名まで無料

定員：90名 ※13:00~・先着順

※受付の際にコロナウィルス感染症拡大防止のための参加者名簿のご記入・ご提出をお願いしておりますので、お早目のご到着をお勧めいたします。

手作り雑貨の
ミニ
マルシェ
同時開催予定！
13:00~16:00

今月の市民園芸講座のご案内

これは面白い！



●12月18日（日） 10:00~12:00 折り紙でバラをつくろう 初級

料金：無料 定員：15名 講師：バラ園スタッフ

●12月25日（日） 13:00~15:00・28日（水） 10:00~12:00

新春を迎える華やかアレンジメント

料金：3,000円（容器込み） 定員：各日18名

講師：秋元 千秋さん フラワーデザイナー

※最新の開催状況についてはお電話かホームページにてご確認ください。

電話：0126-25-6111 ホームページ：<http://www.iwamizawa-park.com/>

※材料費のかかる講座は、講師の方の準備等の都合上、開催日3~4日前までにお申込みをお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止策として、以下の点についてご了承ください。

× マスクの着用がない方 × 37.0℃以上の熱がある方

上記に該当する方は受講をご遠慮いただいております。

・連絡なしの欠席・遅刻はお申込みをしたい方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。事前申し込み無しに当日に飛び入り参加される方は、定員制限などの関係から受講をお断りさせていただく場合がございます。

・密集を避ける為、各講座の定員につきましては予告なく変更する場合がございます。

・換気の為、窓・扉を開放いたします。暖かい格好でお越しください。

・密接を避けるため、講座中の私語は謹んでいただきますようお願いいたします。